

# Topic 22

## 米国バーモント州の VCP

- 1) こんなところですか
- 2) バーモント州の VCP
- 3) 2004 年の RCPP 条項修正

---

お疲れ様です。環境メルマの佐藤です。今週はバーモント州にスポットを当ててブラウンフィールド再開発をみてみます。

### 1) こんなところですか

バーモント州は、ニューハンプシャー州の西隣に位置する南北に長細い州です。1791 年 3 月 4 日、14 番目に米国に加入しました。州都はモンtpiリア市。人口約 8000 人強のこの都市は、米国内で一番人口の少ない州都です。州の総人口は、約 62 万人（2003 年）。人口密度は 25 人弱 /k m<sup>2</sup> と少なめです。これはお隣のニューハンプシャー州の人口密度の半分ぐらいですね。でも牛は沢山います。それもそのはず、この州の主要産業は農業・酪農なのです。広大な牧場や畑、そこでは四季を通して草木が豊かな表情をみせてくれる、そんな州です。秋には、すばらしい紅葉を楽しもうと世界各地から観光客が訪れます。私は、「バーモント」から「バーモントカレー」、 「バーモントカレー」から「りんごと蜂蜜」を連想してしまうのですが、実は蜂蜜ではなくてメープルシロップが特産物だそうです。生産量は全米トップ。それから、バーモント州は「ベンとジェリー（Ben & Jerry's）」というアイスクリームの発祥地です。日本にはまだ紹介されていませんが、米国や EU 諸国を含む 20 カ国で人気・定番です。この会社は、大企業ではありませんでしたが、CSR（企業の社会的責任）を重んじるビジネススタイルが米国内から大変良い評判を得ていました。現在は、Unilever グループが所有するブランドの一つです。

### 2) バーモント州の VCP（あるいは、ブラウンフィールドプログラム）

さて、本題のブラウンフィールドです。主な産業が農業・酪農とはいえ、この州も例外ではなくブラウンフィールドが存在しています。州プログラムの正式名称は、「汚染不動産の再開発プログラム（RCPP: Redevelopment of Contaminated Properties Program）」。1995 年からバーモント州自然資源局の環境保護部廃棄物管理課によって運営されています。当初、RCPP は環境責任を保護できるような仕組みがないなど、全体的に使い勝手が良くなかったそうですが、試行錯誤を繰り返しながら、汚染サイトの自主的浄化をより効果的に支援できるようなプログラムに変化してきています。

現在、RCPP に登録するための条件は以下ようになっております。

- ① 対象サイトでは再開発が提案されているが、有害物質による環境汚染、またはその恐れがある。
- ② サイト購入者は、対象サイトにおける環境負債（責任問題）を抱えていない。
- ③ 対象サイトは、次のいずれかである。①空き地、②放棄されたサイト、③十分に活用されていないサイト、又は、④地方自治体に接収される予定のサイト。
- ④ スーパーファンド法や RCRA 法（米国の廃棄物処理法）などの法律や他のプログラムで対応が定められているサイトは登録不可。

以上の条件が満たされていると RCPP に登録することが可能です。その際に必要なものは、登録費用（\$500）、対象サイトの法的文書（土地権利書など）、公開情報に関する文書、環境サイトアセスメントを実施している場合はその報告書、そして提案されている開発計画書などです。もし、サイトアセスメントや浄化計画・実施について担当局に再度確認を依頼したい場合は、前払い金として\$5000を州に納めて、アセスメントを実施することになります。もちろん過剰分は後で払い戻されます。浄化が終了した暁には、州からプログラム登録者に対して「浄化完了証書」（お墨付き）が発行されます。

### 3) 2004 年の RCPP 条項修正

2004 年には RCPP の条項が修正されました。変更した内容は様々あるのですが、ここでは 2 つほど簡単にご紹介します。

- ① 州が、独自に汚染サイト浄化・修復改善のスタンダードを定める取り組みがスタートしました。このスタンダードは次の点を考慮して開発されます。----将来の土地利用計画、Institutional Controls の利用、汚染の状況、対策方法を決定する種々の要件（除去まで必要か／現地処理あるいは封じ込めで十分か）。
- ② 産業廃棄物輸送にかかる税金がなくなりました。----日本における一部の自治体にある産廃税のようなものがなくなったのです。このようなインセンティブを利用できる仕組みをつくるのが、ブラウンフィールド再開発促進への着実な一歩になるのですね。

来週は、マサチューセッツ州の VCP をご紹介いたします。

Thanks God It' s Friday!

Thanks God It' s Brownfield!!

環境メルマ 佐藤 ([t.sato@ers-co.jp](mailto:t.sato@ers-co.jp))

---

坂野のつけたし ([banno@ers-co.jp](mailto:banno@ers-co.jp))

Nickname -- 「グリーンマウンテンの州」（フランス語で緑の山 Verd Mont が Vermont になったらしい）。

事例紹介 -ここでは、アメリカ環境保護局かその州の環境部門のウェブサイトからSuccess Storyを紹介することになっていますが、残念ながら(?) バーモント州については、いいネタが見つかりませんでした。10年以上前、留学中に何度かこの州を訪れましたが、田舎、スキー場、山あいのきれいな町、カナダ的雰囲気…、あまり工業的な印象がないところだったと記憶しています。とはいえ、まったく汚染がないわけではなく、どうしても写真的なものが見たいかたは、ちょっと重たいページになりますが、このサイトをのぞいてみてください。

(<http://www.anr.state.vt.us/dec/wastediv/SMS/RCP/Success.ppt>)